

所定疾患施設療養費一覧表(令和7年度)

入所者様	治療開始日	区分	治療日数	傷病名	検査	治療内容	内容	診断に至った根拠
様	令和07年04月23日	II	6	肺炎	CRP検査(25.24)	投薬	4/23 クラビット(500)1T1×1、7日間 4/28死亡	4/23回診下顎呼吸あり 上下胸部にラ音 発熱38~37℃ 診察、検査結果より肺炎と診断
様	令和07年04月08日	II	7	蜂窩織炎	診察	投薬	4/8 クラビット(500)1T1×1、7日間	4/8右下腿に発赤・腫脹・熱感、左下腿前面にも軽度発赤あり 診察にて蜂窩織炎と診断。
様	令和07年06月10日	II	8	肺炎	CRP:9.14 WBC:11900	投薬	6/10点滴ソルデム3A500mlセファメジン1g 6/11クラビット(500)1T1×1、7日間	6/10回診。昨日より痰量増量、20時に37.8℃発熱。聴診にて両肺ヒュー音あり。採血指示(WBC/CRP)。検査結果より肺炎と診断。
様	令和07年06月04日	II	6	蜂窩織炎	診察	投薬	6/4クラビット(500)1T1×1、ロキソニン3T3×1、各3日間(ロキソニンは夕から投与・看護主任に確認済み) 6/6継続処方クラビット(500)1T1×1、ロキソニン3T3×1、各2日間	6/4回診。左下肢部に熱感、痛み。熱感、腫脹、圧痛(+)発熱(-)。→皮膚炎→蜂窩織炎と診断する。
様	令和07年06月16日	II	4	慢性心不全の増悪	診察	処置	6/16~19 酸素投与1L/日	6/16湿性咳嗽(+)動作緩慢。両下肢浮腫著明。慢性腎不全の増悪と診断。救急搬送意向家族に確認する。枚の園での療養を望まれる。採血検査、投薬、酸素指示。
様	令和07年07月24日	II	4	尿路感染症	尿検査(白血球2+)	投薬	7/23~クラビット(500)1T1×1、5日間	7/23発熱40℃。ラ音なし、咽頭異常なし、腹部症状なし、圧痛なし。尿路感染症疑い、尿検査指示。検査結果より、尿路感染症と診断。
様	令和07年07月25日	II	6	慢性心不全の増悪	診察	処置	7/25~27点滴(ソルデム3号500ml×2、ランックス(20)1/2A、IV、7/28~31点滴(ソルデム3号500ml×1、ランックス(20)1/2A、IV。	7/24回診 14:05SpO297% HR56 ラ音(-)心雑音(-) 左胸苦しいという。夜不眠のようだ。夜間胸の苦しさ。7/25回診、「慢性心不全の急性増悪」の診断。補液は継続、本日からランックス静注開始とする。
様	令和07年08月25日	II	7	肺炎	CRP:23.14	処置	8/25~31点滴ソルデム3号500m×1セファメジン1g×2	8/25痰がらみ強く、顔面紅潮(+)体熱感著明(+)発熱38.6℃。回診:コロナ陽性、右肺ラ音強い、血液検査。検査結果より肺炎と診断。
様	令和07年08月19日	II	7	誤嚥性肺炎	CRP:18.35	処置	8/19~25点滴ソルデム3A500m×2セファメジン1g	8/19発熱39.1℃。悪寒(+)湿性咳嗽(+)喘鳴軽度(+)呼吸困難はなし。コロナ陽性。回診:黄色痰、血液検査。検査結果より誤嚥性肺炎と診断。
様	令和07年08月21日	II	2	肺炎	CRP:12.04	処置	8/21~22点滴ソルデム3号500m×2セファメジン1g	8/21痰がらみあり。微熱37.4℃。コロナ陽性。回診:肺ラ音(+)、血液検査。検査結果より肺炎と診断。
様	令和07年08月08日	II	5	蜂窩織炎	診察	投薬	8/8クラビット(500)1T1×1、5日間	8/8右顔面、前額部の発赤拡大。熱感あり。痒みあり。診察にて蜂窩織炎と診断。
様	令和07年08月04日	II	9	蜂窩織炎	診察	投薬	8/3クラビット(500)1T1×1、4日間。→蜂窩織炎診断8/4のため8/4~算定。8/6投薬変更マクロライド系エリスロシン(200)2T2×1、朝夕7日間	8/3右足外側から足背にかけて発赤、膨脹、熱感、掻痒感あり。施設長へ報告。クラビット指示あり。8/4回診:蜂窩織炎の診断。8/6改善明らかでないため投薬変更。
様	令和07年10月03日	II	10	肺炎	CRP:3.63	投薬	10/1クラビット(500)1T1×1、7日間(算定は3日~) 継続処方10/6クラビット(500)1T1×1、7日間	10/1回診にて、ゼロゼロ変わらず、ラ音左上肺(+)、クラビット処方しCRP指示。検査結果を受け、肺炎と診断。
様	令和07年10月10日	II	5	尿路感染症	尿検査:URO4+、BLD3+、BIL3+、PRO4+、NIT+	投薬	10/10クラビット(500)1T1×1、5日間	10/10回診。昨夕から38台の熱→コロナール血尿、混濁尿、呼吸器症状(-)尿検査する。尿路感染症と診断。
様	令和07年10月07日	II	7	尿路感染症	尿検査:BLD-BIL-KET-GLU-PRO-NIT-LEU3+	投薬	10/7クラビット(500)1T1×1、5日間 処方変更10/9フロモックス2×1、5日間	10/7回診。発熱38.1℃。ラ音なし。咽頭ほぼ正常。尿検査指示。検査結果より尿路感染症と診断。
様	令和07年10月25日	II	10	尿路感染症	尿検査:白血球3+	投薬	10/25クラビット(500)1T1×1、5日間 継続処方10/29クラビット(500)1T1×1、5日間	10/25昨夜より発熱37.5℃。尿検査実施。検査結果より尿路感染症と診断。

様	令和07年11月01日	II	10	肺炎	CRP: 7.9	投薬	10/31フロモックス2T、5日間 11/4継続処方フロモックス2T2×1、7日間	10/31発熱37.7℃。呼吸苦、肩呼吸、喘鳴あり。投薬開始。血液検査指示。11/1検査結果より、肺炎と診断。
様	令和07年11月09日	II	10	带状疱疹	診察	投薬	11/9アシクロビル(200)3T3×1、7日間 11/14アシクロビルP.Oを1800mg/dに増やし、アシクロビル(200)9T3×1、7日間	11/9入浴時、皮膚観察時、左胸部～背部に带状疱疹あり。投薬開始。
様	令和07年11月27日	II	10	带状疱疹	診察	投薬	11/27アシクロビル(200)9T3×1、7日間 12/47アシクロビル(200)9T3×1、7日間	11/27、入浴後、介護員より状態報告あり。本人「痛痒い」と話される。回診。右腋窩～背部に発疹。带状疱疹と診断。
様	令和07年12月26日	II	10	肺炎	CRP: 12.7	投薬	2/26クラビット(500)1T1×1、12日間	12/26 38℃台発熱。両背側にラ音。CRP検査指示。検査結果より肺炎と診断。
様	令和08年01月05日	II	10	肺炎	CRP: 15.75	投薬	1/5クラビット(500)1T1×1、5日間 1/9～フロモックス2T2×1、5日間へ変更 1/9継続処方、フロモックス2T2×1、6日間	1/4発熱40.1℃。コロナール投与、1/5回診。両下肺野にラ音(+)痰(+)血液検査指示。検査結果と併せ、肺炎と診断。
様	令和08年01月22日	II	10	尿路感染症	尿検査(URO2+、BLD3+、PRO2+、LEU3+)	処置・投薬	1/22点滴ソルデム3A500ml、セファメジン1A 1/23点滴ソルデム3A500ml×2、セファメジン1g×1、1/26まで 1/26変更クラビット1T1×1、7日間	1/22 発熱40℃。尿検査指示。検査結果と併せ、尿路感染症と診断。
様	令和08年01月01日	II	6	蜂窩織炎	診察	投薬	1/1クラビット(500)1T1×1、5日間 1/2変更フロモックス2T2×1、5日間	左頬の腫脹、熱感、発赤。体温38.6℃。尿検査実施。他症状なし。蜂窩織炎と診断。
様	令和08年01月12日	II	7	带状疱疹	診察	投薬	1/12アシクロビル(200)9T、3×1、7日間	1/12左臀部から大腿部裏側に発疹あり。硬い水泡みられる。带状疱疹と診断。
様	令和08年01月17日	II	10	慢性心不全の増悪	診察	投薬	1/17～フロセミド(40)1T1×1、7日間 1/21継続処方フロセミド(40)1T1×1、7日間	1/16回診。右下肺野呼吸音↓、ラ音なし。浮腫(+) SPO297% 心不全の増悪(+)1/17～投薬
様	令和08年02月09日	II	10	慢性心不全の増悪	診察	投薬	2/9定期処方の朝フロセミド+フロセミド(40)1T1×1、夕、6日間 スピロラクソン1T1×1、6日間 2/12継続処方フロセミド(40)2T2×1、朝夕、7日間 スピロラクソン1T1×1、7日間 2/16フロセミド(40)1T減らす	2/9回診。顔面、手首～手指、両下腿、体幹と全身に浮腫あり。SPO2 91% 心不全の増悪(+) 2/9～投薬開始
様	令和08年02月25日	II	6	慢性心不全の増悪	診察	投薬	2/25ラシックス1/2Aiv 2/26フロセミド(20)1T1×1、朝食後7日間(3/2まで投薬・3/3亡)	2/25回診。摂食量少ない。尿量200mlラ音なしDIV中 心不全チェックでBNP検査 検査結果、状態より慢性心不全の増悪と診断。
様	令和08年03月04日	II	6	肺炎	CRP: 15.31	投薬	3/4クラビット(500)1T1×1、3日間 3/6継続処方、クラビット(500)1T1×1、3日間	3/4乾性咳嗽(+)37.3℃(微熱あり)。回診、左側胸部にラ音(+) CRP検査指示。検査結果と併せ、肺炎と診断。
様	令和08年03月10日	II	10	蜂窩織炎	診察	投薬	3/10～13 点滴ソルデム3号500ml1×1、セファメジン1A×1 3/13フロモックス2T2×1、5日間 3/17抗生剤変更 ダラシンCap(150)2C2×1/朝・夕7T	3/10回診。熱37℃台へ↓(夜は38℃台でコロナール)。左下肢から腰皮膚浮腫赤く痛みある。蜂窩織炎と診断。
様	令和08年03月25日	II	5	尿路感染症	尿検査: LEU+	投薬	3/25クラビット(500)1T1×1、5日間	3/25回診。鮮血の下血少しあり。褐色の腸液のようなものおむつにあり。尿検査実施。検査結果と併せ、尿路感染症と診断。
様	令和08年03月27日	II	10	尿路感染症	尿検査: (潜血ー、ビリルビンー、白血球2+、ケトン体ー、尿糖ー、蛋白ー)	投薬	3/26、3/27朝用クラビット(500)1T1×1、5日間 3/27継続処方クラビット(500)1T1×1、5日間 4/2ダイフェン配合錠にして5日間	3/26顔面紅潮痰がらみあり。腹部痛(+)投薬開始。3/27痰がらみ(ー)、回診、尿検査指示。状態と検査結果と併せ、尿路感染症と診断。
様	令和08年03月25日	II	10	尿路感染症	尿検査: (BLD1+、LEU2+、75)	投薬	3/25クラビット(500)1T1×1、5日間 3/27クラビット飲み切り後、ダイフェン配合錠1T1×1、5日間	3/25 回診。38℃台の発熱、陰部痛み、排尿痛なし。呼吸器系の所見なし。尿検査指示。状態と検査結果と併せ、尿路感染症と診断。
様	令和08年03月30日	II	10	尿路感染症	尿検査: LEU+	投薬	3/30ダイフェン配合錠1T1×1、10日間	3/30回診。37℃台の発熱が出たり出なかつたりづく。呼吸器感染症の症状なくラ音なし。おむつに褐色の排泄物あり。尿検査指示。状態と検査結果と併せ、尿路感染症と診断。